



高职高专日语教材系列

新标准日语

精读 第四册

学生用书

主编 韩 勇

副主编 刘俊亮 文 靖 崔艳伟

多田真三子(日)

外语教学与研究出版社

随书附赠MP3光盘一张





高职高专日语教材系列

新标准日语

精读 第四册

学生用书

主编 韩 勇

副主编 刘俊亮 文 靖 崔艳伟
多田真三子(日)

图书在版编目(CIP)数据

新标准日语精读学生用书·第4册 / 韩勇主编. — 北京: 外语教学与研究出版社, 2010.8
高职高专日语教材系列
ISBN 978-7-5600-9886-9

I. ①新… II. ①韩… III. ①日语—高等学校: 技术学校—教材 IV. ①H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2010) 第 155645 号

universal tool · unique value · useful source · unanimous choice



悠游外语网

www.2u4u.com.cn

外研社全新推出读者增值服务网站, 独家打造双语互动资源

欢迎你:

- 随时检测个人的外语水平和专项能力
- 在线阅读外语读物、学习外语网络课程
- 在线观看双语视频、名家课堂、外语系列讲座
- 下载外语经典图书、有声读物、学习软件、翻译软件
- 参与社区互动小组, 参加线上各种比赛和联谊活动
- 咨询在线专家, 解决外语学习中的疑难问题

此外, 你还可以通过积累购书积分, 兑换图书、电子书、培训课程和其他增值服务……

你有你“优”, 你的优势就是你的拥有。即刻登录, 抢先体验!

出版人: 于春迟

责任编辑: 刘军

封面设计: 袁璐

出版发行: 外语教学与研究出版社

社址: 北京市西三环北路 19 号 (100089)

网址: <http://www.fltrp.com>

印刷: 北京市鑫霸印务有限公司

开本: 787×1092 1/16

印张: 11.75 小册子: 1.25

版次: 2010 年 8 月第 1 版 2010 年 8 月第 1 次印刷

书号: ISBN 978-7-5600-9886-9

定价: 35.00 元 (随书附赠 MP3 光盘一张)

* * *

购书咨询: (010)88819929 电子邮箱: club@fltrp.com

如有印刷、装订质量问题, 请与出版社联系

联系电话: (010)61207896 电子邮箱: zhijian@fltrp.com

制售盗版必究 举报查实奖励

版权保护办公室举报电话: (010)88817519

物料号: 198860001

前 言

本教材是高职高专综合日语教程《新标准日语精读》系列教材中的中级教程，分第三册、第四册，供日语专业二年级学生使用。本教材重在培养学生对日语的实际应用能力，引导学生通过掌握书中的知识点，达到国际日语能力考试2级水平。

以前，高职类日语专业的中级教材多直接采用本科教材，初级与中级之间往往缺少过渡与衔接。因此，“老师难教、学生难学”的局面一直未能打破。基于此，在编写过程中，我们充分考虑了在这个过渡阶段学生对知识的接受能力，对教材的素材进行了精心挑选，特别是第三册，更是力求做到难度适中、承前启后。

为了博取众长，编者在编写本教材前研读了不少中外教材。在编写中，除了汲取前人的优点之外，我们还充分考虑了高职高专日语教学的特点和规律。本教材的特色主要体现在以下几个方面：

1. 内容实用，可读性强。

课文部分大多选用了关于日本的社会、文化等相关方面的文章。这样，在学习日语的同时，学生也了解了日本的社会文化状况，从而进一步加深对日语语言的理解。

2. 教材设计新颖。

在语法练习方面，本教材打破了传统的课后练习的模式，在语法项后直接添加了多种形式的练习。这样，在语法讲解之后，学生可马上做相应的练习，达到趁热打铁、巩固知识的目的。

3. 语言原汁原味。

除了课文部分采用了日语原作之外，应用会话部分由日本专家根据要求独立创作，语言地道、准确、生动。

4. 难易度适中，趣味性强。

课文部分尽量选取长短适度、难易适中的文章，应用会话部分趣味性强，颇具幽默感，可以提高学生的学习兴趣。

5. 图文并茂。

每课都配有生动活泼的插图，这些插图由我校学生独立创作。尽管有些地方显得还不够成熟，但仍为本教材增添不少亮色。

本教材融合了深圳职业技术学院应用外国语学院日语专业全体教师十多年来高职高专日语教学的丰富经验，并借鉴了我校英语专业教师在编写百余本高职高专英语教材过程中所总结出来的经验，在各方面都做了尝试性的创新，也是中国高职高专日语专业教材改革中有意义的新尝试。

非常感谢外研社综合语种出版分社薛豹社长及同仁、我校外语学院领导给予的大力支持和指导。由于水平有限，教材中难免有不足之处，欢迎专家和广大同仁批评指正。

编著者

2010年6月15日

使用说明

一、教学安排

本教材是高职高专日语专业的综合日语中级教材，适用于高职高专院校日语专业二年级学生、以日语为二外的学生以及社会培训机构的学生等使用。全书共计15课，约需150学时（10周）来完成教材内容的学习。

二、教材构成

1. 热身准备

就像做热身运动一样，在进入正式的课文学习之前，引入一个有趣的话题或词汇，让学生展开学习和讨论，提高学生的学习积极性和兴趣。

2. 正文

正文部分选取了现代日本社会生活中具有代表性的内容作为话题。

3. 应用会话

会话部分则将正文的话题进一步展开，语言生动、贴近生活，并对正文部分的学习内容进行应用练习。

4. 单词

单词分三部分：正文的单词、应用会话的单词和句子说明、语法及练习部分的单词。而句子说明、语法及练习部分的单词则是放在每个句子的右侧，以便于查找学习。大部分单词后面附有例句，学生可以通过学习句子来记单词，增强学习的效果。每个新单词前面的小方框可以方便学生做一些记号，以加深印象。词性以略语的形式标示（详见“单词词性略语一览”）。

5. 单词和句子的解释说明

这一部分对文中出现的较难理解的单词或句子进行解释说明。

6. 语法解释说明与练习

这一部分对文中出现的语法现象进行解释说明，接着对此语法现象进行练习。每个语法项目都有一个或一个以上题型的练习，练习方式多种多样、针对性强，避免练习题型枯燥单一导致学生失去学习兴趣。语法主要列举了国际日语能力考试2级语法项。对语法部分的练习，可根据实际情况，采取如下方法进行练习：

(1) 把本课的语法全部讲解完后再统一做语法练习；

(2) 讲解完某个语法后马上进行相应语法的练习；

(3) 讲解完某个语法后马上进行相应语法的部分练习，留一部分作为课后作业。

7. 语法体例

本教材中，动词分为“五段动词”“一段动词”“サ变动词”和“カ变动词”四种。用言的词尾变化沿用传统的“未然形”“连用形”“终止形”“连体形”“假定形”“命令形”。

令形”“推量形”七种分类法，如果是用言原形则采用“动词原形”“形容词原形”等通俗易懂的说法。

8. 引号与省略号

本教材中，中文的引用部分用“ ”标示，日语的引用部分用「 」标示；中文的省略部分用“……”标示，日语的省略部分用“～”标示。

9. 本教材附有MP3光盘，内有单词、课文的录音等内容。外研社网站上还贴挂有本书的语法解释及练习ppt。

附：单词词性略语一览

名：名词	自サ：サ行变格自动词
代：代词	他サ：サ行变格他动词
数：数词	力变：力行变格动词
形：形容词	副：副词
形动：形容动词	接：接续词
自五：五段自动词	连体：连体词
他五：五段他动词	助：助词
自上一：上一段自动词	助动：助动词
自下一：下一段自动词	感：感叹词
他上一：上一段他动词	接头：接头词
他下一：下一段他动词	接尾：接尾词

编者名单

主编：韩 勇

副主编：刘俊亮 文 婧 崔艳伟
多田真三子（日）

插 图：杨雨瑄

目録

第1課 敬語は必要か

1

- 1 ウォーミングアップ
- 2 本文
- 4 応用会話
- 5 本文の単語
- 6 会話の単語
- 7 言葉の説明
- 8 文法の説明と応用練習
 - 8 ~をぬきにして (は) / ~はぬきにして

第2課 日本人の大人と漫画

9

- 9 ウォーミングアップ
- 10 本文
- 12 応用会話
- 13 本文の単語
- 14 会話の単語
- 15 言葉の説明
- 16 文法の説明と応用練習
 - 16 ~にとって
 - 16 必ずしも~ない
 - 17 ~ような/~ように
 - 17 ~た (優れた)
 - 18 ~向け
 - 19 ~せいで

第3課 二人の旅人

20

- 20 ウォーミングアップ
- 21 本文
- 22 応用会話
- 23 本文の単語
- 24 会話の単語
- 25 言葉の説明
- 26 文法の説明と応用練習
 - 26 ~ともなく／~ともなしに
 - 27 ~あまり (に)
 - 27 ~てたまらない
 - 28 ~ことなく

第4課 それから、好物から箸をつける

30

- 30 ウォーミングアップ
- 31 本文
- 32 応用会話
- 33 本文の単語
- 34 会話の単語
- 35 言葉の説明
- 36 文法の説明と応用練習
 - 36 ~にしては
 - 37 ~てならない
 - 38 ~たび (に)
 - 38 ~ほど
 - 39 ~つけ
 - 39 ~さえ~ば

第5課 宣伝の意義

41

- 41 ウォーミングアップ
- 42 本文
- 44 応用会話
- 45 本文の単語
- 46 会話の単語

47 言葉の説明

48 文法の説明と応用練習

48 ~なくしては

48 ~かというと

48 決して~ない

49 ~んがため (に) / ~んがための

50 ~は~しない

50 ~だけに

50 ~わけがない

第6課 涅槃に生きる

52

52 ウォーミングアップ

53 本文

55 応用会話

56 本文の単語

57 会話の単語

58 言葉の説明

58 文法の説明と応用練習

58 ~にあたって / ~にあたり

59 ~がち

60 ~うちに

61 ~っぽい

61 ~ようがない / ~ようもない

62 ~をもとに (して)

63 ~はともかく (として)

第7課 プレーパーク

64

64 ウォーミングアップ

65 本文

67 応用会話

68 本文の単語

70 会話の単語

71 言葉の説明

73 文法の説明と応用練習

73 ~を問わず

- 73 ~だらけ
74 ~ないではいられない／~ずにはいられない
75 ~たいものだ／~てほしいものだ

第8課 「3高」と出生率の低下

76

- 76 ウオーミングアップ
77 本文
79 応用会話
80 本文の単語
82 会話の単語
83 言葉の説明
84 文法の説明と応用練習
84 ~とされる
84 ~うえ（に）
85 ~当たり
85 ~ないかぎり
86 ~っこない

第9課 社会の生んだ「ニュービジネス」

87

- 87 ウオーミングアップ
88 本文
90 応用会話
91 本文の単語
94 会話の単語
95 言葉の説明
96 文法の説明と応用練習
96 ~にかわって（かわり）
96 ~ことか
97 ~ながら（も）
98 ~ばこそ
98 ~において

第10課 笑いについて

100

- 100 ウオーミングアップ

- 101 本文
103 応用会話
104 本文の単語
107 会話の単語
108 言葉の説明
108 文法の説明と応用練習

108 ～に限らず
109 ～結果
109 ～ものだ
110 ～も～ば～も
111 ～一方だ

第11課 只今清掃中

- 112 ウォーミングアップ
113 本文
115 応用会話
116 本文の単語
117 会話の単語
118 言葉の説明
118 文法の説明と応用練習

118 ～に限って
119 ～に違いない
119 ～きる
120 ～にほかならない

第12課 名刺とラベル

- 121 ウォーミングアップ
122 本文
124 応用会話
125 本文の単語
127 会話の単語
128 言葉の説明
129 文法の説明と応用練習

129 ～ざるを得ない
130 ～であれ（であろうと）

130 ~てはじめて

131 ~かと思うと (思えば、思ったら)

第13課 味を作れ

132

- 132 ウォーミングアップ
- 133 本文
- 135 応用会話
- 136 本文の単語
- 139 会話の単語
- 140 言葉の説明
- 141 文法の説明と応用練習
 - 141 ~に過ぎない
 - 142 ~どころか
 - 142 ~すら
 - 143 ~を中心

第14課 悪口と友情

144

- 144 ウォーミングアップ
- 145 本文
- 147 応用会話
- 148 本文の単語
- 150 会話の単語
- 151 言葉の説明
- 152 文法の説明と応用練習
 - 152 ~から (に) は
 - 153 ~まい
 - 154 ~こそ~が (けれども)
 - 154 ~こそそれ (あれ) ~ない
 - 155 ~てはならない
 - 156 ~ばかりに

第15課 言葉の世界を楽しむ

157

- 157 ウォーミングアップ

- 158** 本文
- 160** 応用会話
- 161** 本文の単語
- 162** 会話の単語
- 163** 言葉の説明
- 164** 文法の説明と応用練習
 - 164** ~にわたって (わたり、わたる)
 - 165** ~っぱなし (~っ放し)
 - 165** まさか~ない (だろう)
 - 166** ~一方 (で)
 - 167** ~さえ
 - 168** ~次第だ (で)
 - 168** ~末 (に)
 - 169** ~とたん (に)

文法リスト

171

第1課

敬語は必要か

ウォーミングアップ

近年、新しく出てきた言葉を覚えてみましょう。

エープリルフール / 愚人节

カーコンパニオン / 香车美女

かねもちいぞん
金持依存 / 傍大款

クール / 酷

ショーをする / 作秀

スナック菓子 / 休闲食品

てぬこうじ
手抜き工事 / 豆腐渣工程

でかせわかじよせい
出稼ぎの若い女性 / 外来妹、打工妹

なりきん
成金 / 爆发户

プチブル / 小资

マニア / 发烧友

ルーキー / 新秀

ニューリッチ / 新贵、爆发户

かだまじゅけんしゃ
替え玉受験者 / 枪手、替考者

カード族 / 刷卡族

きこく
帰国グループ / 海龟（归）派

こうこくせんりやく
広告戦略 / 炒作

スキヤンダル / 丑闻、绯闻

セクハラ / 性骚扰

てんしょく
転職 / 跳槽

でかせぎろうどうしゃ
出稼労働者 / 民工

バンジージャンプ / 蹦极

ホワイトカラー / 白领

みつゆひん
密輸品 / 水货

マスコット / 吉祥物

本文

敬語は必要か

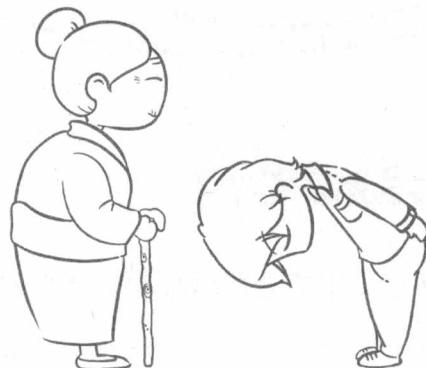
敬語は必要ない、人間は平等なのに敬語を使うのは変だと考える人がいる。また、敬語がないほうが簡単だという考え方もある。確かに敬語をきちんと使うのは難しい。そのため、敬語を使わなくてはいけないような場面、つまり目上の人やよく知らない人と話す機会を避ける若者も多い。その結果、敬語がますます使えなくなる。

それでは、敬語はないほうがいいのだろうか。そして、これから次第に無くなっていくのだろうか。

ここに、敬語についての高校生の意識調査の結果がある。この調査によると、敬語を知っているがうまく使えないという人が多いことが分かる。しかし、高校生の多くは敬語を「人間関係をうまく調整するものだから、これからの世の中にも必要である」と思っており、「相手を思いやる心から生まれるもの」だととらえている。そして、大多数の人は、敬語を知らないと困ると思っている。

この結果から考えてみると、敬語は今後も無くなるとは思えない。実際、会社などでは、新入社員の研修の時に厳しく敬語を練習させられる。また、大学の中には、いい会社に就職するために、言葉遣いのトレーニングをするところもあるそうだ。とにかく、敬語を身につけなければ社会でうまくやっていけない。では、どのようにしたら、敬語は身につくのだろうか。

敬語は机の上では勉強できない。基本だけ覚えたら、実際にどんどん使ってみることが大切だ。間違えたらどうしようと思って、引っ込み思案にならないで、上下関係、親疎関係のある場に積極的に出てみたらどうだろうか。



ここで注意したいのは、敬語は言葉だけの問題ではない、ということである。敬語は相手に対する配慮を表わしたものだから、言葉だけではなく態度や行動にも気を配る必要がある。部屋を出る時「失礼いたします」と言っても、ドアをバンと大きな音を立てて閉めてしまったら、いやな感じがするだろう。逆に、顔を見たら挨拶をしたり、相手の名前を覚えたりするだけで、相手に敬意が伝わり、人間関係はうまくいくこともある。まずはできるところから始めてみたらどうだろうか。